



にこにこえがお



高松市立川東小学校 12月号 2025.12.1

師走に入り、寒さが一段と厳しくなってきました。2年生もいよいよ2学期を終えようとしています。絆月間、龍っ子フェスティバルや校外学習などの学校行事を通して友だちとの絆を深め、学年全体が一層まとまりを見せていることを嬉しく思います。

12月はまとめの時期であると同時に、新しい年に向けての準備の期間でもあります。来年も子どもたちがさらに成長できるよう、学年団一同力を合わせて取り組んでまいります。

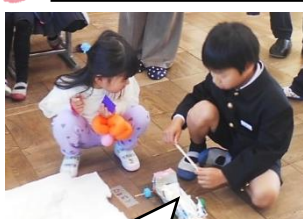
龍っ子フェスティバル～うごくおもちゃまつり～

11月16日に行われた龍っ子フェスティバルでは、生活科の学習で制作したうごくおもちゃで全校生や保護者の方、地域の方に遊び方を説明しながらゲームを楽しんでもらうことができました。来ていただいた皆さんに笑顔で楽しんでもらうことができ、子どもたちも達成感を味わうことができました。子どもたちは感想カードを嬉しそうに読んでいました。ありがとうございました。

国語や生活科、道徳などの教科で学習したことが学習だけで終わることなく、龍っ子フェスティバルという人とのかかわりの中で、学びを生かすことができ、子どもたちの生きる力につながっています。



笑顔がいっぱい咲きました



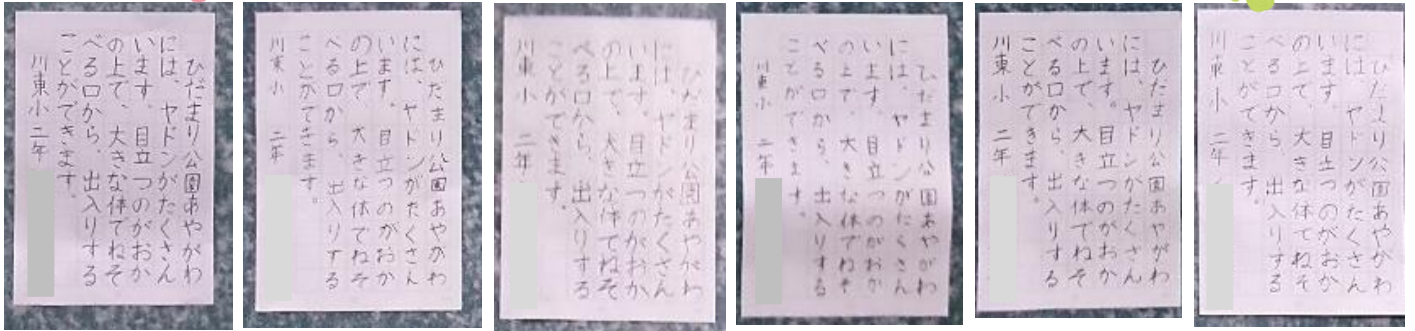
むずかしい？
手伝おうか。こ
うするとよく動
くよ。



パッチンジャンプ
はゴムの力で跳
びます。遊び方
のルールは…



龍っ子フェスティバル～文化祭～



絵画作品「絵の具引っ張レインボー」



工作作品「ぎゅっとしたい!わたしの『お友だち』」

九九名人になろう!!

8 × 6



かけ算の学習も5の段から始まり、すべての段が終わりました。子どもたちは、毎日、九九カードやタブレットを用いて、九九の習得に励んでいます。そして、どの段の上りも暗唱できるようになれば、いよいよ校長室に入って聞いてもらいます。2の段から、「ニーが2、ニニが4、…」と9の段まで暗唱できると九九名人に認定です。先日、第1号の九九名人たちが誕生しました。九九名人たちは、次のステップに進みます。3年生の学習「わり算」の答えを求める時に必要な下り九九「二九18、二八16、…」の練習やバラバラで出題されても正しい答えがさと言えることができるように練習します。ご家庭でも、毎日の九九の暗唱の確認や励ましの声掛けをお願いします。





にこにこえがお

高松市立川東小学校 | 2月号パート2 2025. 12. 1

生活科「もっとまちたんけん」

私たちの町、川東で行ってみたいところをみんなで話し合いました。そして、計画を立て町探検に出かけました。学習ボランティアの方々には、安全に活動できるように見守っていただきました。本当に、お世話になりました。



油山の秘密基地!!



「油山に秘密基地があるんで。」「ツリーハウスっていうんで。」と、子どもたちの行きたいところを決める時、人気ナンバーワンは、油山のツリーハウスでした。2年生全員で、油山に登りました。ツリーハウスに到着すると、ルールを守って、二階には十人ずつ交代で上りました。三階は希望者のみで二人ずつ上りました。瀬戸内海まで見渡すことができ、素晴らしい景色でした。「また、行きたい。」と言っている子どもも多く、ぜひ、また家族で出かけてみてください。



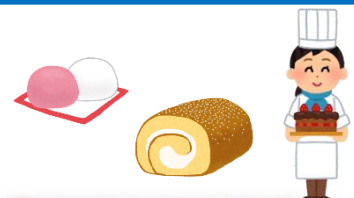
川東のうどん屋「おぎや」!!

2組は、川東で評判のうどん屋「おぎや」に行くことになりました。「うどんがもちもちなんで。」「だしがおいしい。」と、よく行く子どもたちが、早速、お店で直接交渉し、見学 OK をもらっていました。うどん屋に着くと店長さんたちが、やさしく迎えてくれて、子どもたちの聞きたいことに丁寧に答えてくれました。うどんをゆがく大きな釜を見せていただいたり、おいしいお出汁を飲ませていただいたりしました。おいしいうどんの秘密が分かって大満足でした。



川東のお菓子屋「いのうえ」!!

1組は川東で評判のお菓子屋「いのうえ」に行きました。朝、八時から営業をしてお仕事の間、店長の井上さんに質問をさせていただくことができました。店内だけでなく、工房も見せていただくことができ、おまんじゅうを作っているところを見ることができました。井上さんが手際よくあんこを包み込む様子に、子どもたちは釘付けでした。次々出来上がるおまんじゅうが全部同じ重さで驚きました。次の日、おまんじゅうを届けてくださり、みんな笑顔でおいしく食べました。



秋の校外学習

生活科「みんながつかうしせつ～のりものにのろう～」



秋の校外学習では、生活科「みんながつかうしせつ」の学習として、JR 高松駅を見学しました。みんなが、だれでも使えるための工夫をたくさん見つけることができました。トイレや非常口などを記号やイラストで表示することで、言葉が分からない外国の人でも利用できるようになりました。そして、「電車に乗る」ために、「片道」「子ども」「260」「お金」「切符」「チャック」を合言葉に自分で切符を買いました。改札口を通過して、9番乗り場に行くと電車がすでに、待っていました。電車に乗り、優先座席に気を付けて座ることができました。車内では、高松、香西、鬼無、端岡、国分、府中、鴨川、八十場、坂出と駅名を覚えながら、マナーを守って過ごすことができました。



生活科「みんながつかうしせつ～公園であそぼう～」



瀬戸大橋記念公園では、瀬戸大橋を間近に見ながら、広場でお弁当を食べました。おいしいお弁当を食べながら、みんなの笑顔がいっぱい咲きました。

遊び時間は、大型遊具をはじめ、体力づくりができる遊具などを他校の友だちと譲り合って楽しむことができました。ルールを守って、安全に気を付けて遊ぶことができました。

帰りのバスの帰着式では、一人ひとりが校外学習を振り返りました。「自分で切符を買うことができて楽しかったです。」「シーソーであそんで楽しかったです。」と自分の言葉で発表することができました。



令和7年度 絆月間

～みんなでシェアスマイル!一人ひとりの笑顔を咲かせよう!!～

「絆ビンゴ」で一人ひとりの笑顔を咲かせました



- ・ 「ありがとう」をみんなで100回言って、何回も「ありがとう」を言うと楽しかったです。
- ・ 「あまり話さない友だちに話しかけて、なかよくなろう」にちょうせんして、みんなと話して、みんなとなかよくなることができました。
- ・ 「人のしっばいをわらわない」では、友だちがまちがえたとき「大丈夫だよ」と声をかけると、うれしそうにえがおで話を続けてくれて、わたしもうれしくなりました。
- ・ 「きずなビンゴ」をやってクラスの友だちともっともとなかよくなれて気もちよかったです。
- ・ わたしは、クラスの友だちのいいところをたくさん見つけたり、見つけてもらったりしてうれしかったです。これからも、もっと見つけたいです。
- ・ 「きずなビンゴ」でみんなのきずなと笑顔がふえたと思います。あんまり話さない友だちに自分から声をかけてなかよくなりました。
- ・ こまっている人を見つけてたくさん声をかけました。声をかけ合うことが大じだと思いました。
- ・ わるいことをしてしまったとき、ゆう気を出して「ごめんね。」が言えました。その後、あい手となかよくなれてよかったです。
- ・ みんなのめいわくにならないように、友だちのことを考えると、自分も楽しかったです。